

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社マツモトキヨシ甲信越販売					
代表者名	氏名	安藤 浩	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県長野市鶴賀緑町1393番地3					
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業				
	中分類	60 その他の小売業				
主たる事業の概要	ドラッグストアの経営、調剤薬局の経営					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,940	2,793	3,011	3,068	3,030
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	5,283	5,020	5,356	5,456	5,388
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	23		26	23	21
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	72				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

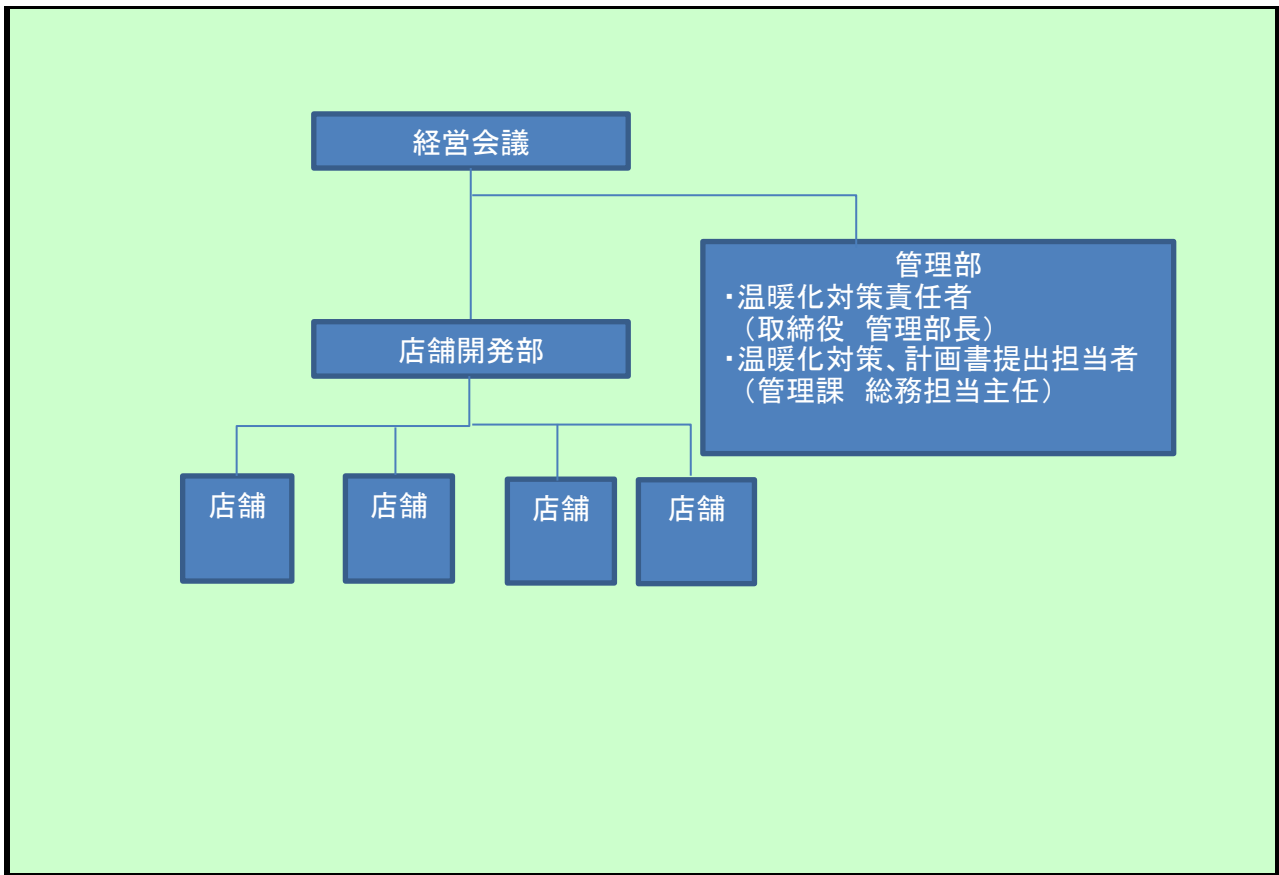
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	〒380-0813 長野県長野市鶴賀緑町1393番地3 株式会社マツモトキヨシ甲信越販売 本社管理部 10:00～17:00 電話 (026-229-8490) FAX (026-229-8491)
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・使用量の報告を毎月行い、省エネ意識を高め契約電力と併せて使用電力量の削減に結びつける。
- ・新規出店はLED照明を含めた省エネ機器を採用し、改装店舗はLED照明、効率的な空調機・冷蔵冷凍機への更新を積極的に行う。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・会議（毎月）で電力使用量等の報告を行う。

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,283	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	578.33	単位	百㎡
2019年度	調整後排出量	5,283	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	9.13	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡
目標年度	目標排出量	5,020	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	8.67	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡
2022年度	目標削減率	4.97	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	合計排出量については、毎年新規出店が見込まれますが、効率的な空調機及び冷蔵冷凍機への更新に取り組み、原単位5%削減を目標と致します。						
第一年度	排出量	5,356	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	584.57	単位	百㎡
	削減率	-1.39	%	原単位	9.16	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡
2020年度	調整後排出量	5,356	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-0.33	%	
	削減率	-1.39	%				
排出量等の増減理由	①室温設定の上限・下限を設定していたが、前年に比べ夏場の気温上昇及び冬場の気温低下があり、お客様へのサービスレベルを維持するため、基準温度の調整を行った。 ②夏場の平均気温が前年を上回ること、冷蔵・冷凍ケースの稼働率も上がった。特に夜間の稼働率がアップ。 ③コロナ禍、換気を行っていたため、前年より空調設備の稼働率がアップ。						
第二年度	排出量	5,456	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	585.39	単位	百㎡
	削減率	-3.28	%	原単位	9.32	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡
2021年度	調整後排出量	5,456	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-2.09	%	
	削減率	-3.28	%				
排出量等の増減理由	①店舗（工場等）数が2店舗増（72→74）となり総排出量は増加となるが、1店舗あたりの排出量は減少する結果となった（74.4→73.7）。						
第三年度	排出量	5,388	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	616.17	単位	百㎡
	削減率	-1.99	t-CO <sub>2</sub>	原単位	8.74	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡
2022年度	調整後排出量	5,388	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	4.27	%	
	削減率	-1.99	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	①全店舗への温度計設置と設定温度の啓蒙活動を実施。 ②基準年度排出量に対して2022年度の結果は、店舗数増加（8店舗）＝延床面積増加となり排出量は増加。 ③基準原単位9.13、削減率5.0%を目標としたが、若干及ばず4.27%となった。						

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	72	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	130302	高効率空調機導入	2020～ 2022	30	2020～ 2022	12
2	エネ起	140303	高効率冷蔵・冷凍機導入	2020～ 2022	30	2020～ 2022	24
3	エネ起	150201	店内照明LED化の推進	2020～ 2022	300	2020～ 2022	14
4	エネ起	150202	人感センサーの推進	2020～ 2022	5	2020～ 2022	2
5	エネ起	130101	ビジネスカジュアル、スーパーカービズ、 ウォームビズの実施	2020～ 2022	10	2020～ 2022	10
6	エネ起	130101	室内温度の適正化（基準温度設 定）	2020～ 2022	10	2020～ 2022	10
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	73	5,283	72	5,356	74	5,456	77	5,388
合計	73	5,283	72	5,356	74	5,456	77	5,388

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	8	9	7	9
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	8	9	7	9
自動車総数	23	26	23	21
次世代車導入割合	34.8	34.6	30.4	42.9

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	自動車以外の通勤手段（電車、バス）推進
自転車利用促進	自転車による通勤推進、駐輪場設置検討
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD） 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	SDGsへのグループ取組強化		2022年度

1.5 自由記載欄

<p>①冷凍機別置型ショーケースの推進（ノンフロン冷媒モデル等）</p> <p>②本社及び拠点の情報機器整備（複合機及びFAX（台数削減）の整理、ペーパーレス化の推進）</p>
--